

全国知事会 国産木材活用P.T.について



説明項目

- 国産木材活用P T発足の経緯
- P Tの活動内容
- 今後の目標

国産木材活用PT(プロジェクトチーム)発足の経緯

■ H30.6 大阪府北部地震発生

- ブロック塀の下敷きになって女児が死亡する事故が発生

■ H30.7 全国知事会議で小池知事よりPT発足の提案

- 木塀普及等、国産木材需要の創出⇒日本経済の活性化を企図

■ H30.8 国産木材活用PT発足

【H30年全国知事会議】



国産木材活用PTの活動①

■ 「国産木材需要拡大宣言」を策定（R1年）

- 各都道府県が創意工夫による取組を展開
⇒ 「地方の責任」をしっかりと果たしていく決意

【国産木材需要拡大宣言】

1. 自らが整備する公共建築物等について、率先して国産木材の利用に努める。
2. 自らが使用する備品や消耗品などについて、国産木材を活用した製品の導入・活用に努める。
3. 木塀の設置など、これまで活用が進んでいなかった分野での国産木材の活用に努める。
4. 市区町村における国産木材の活用について、ニーズの把握や助言を行うなど、緊密な連携に努める。
5. 国産木材の活用に関する地域住民の理解が深まるよう、教育活動や広報活動等の充実に努める。
6. 施主となる民間事業者等における国産木材の利用拡大に向けて、積極的な働きかけを行うよう努める。
7. 非住宅建築物における国産木材の活用拡大を担う建築士等の育成に努める。
8. 国産木材活用の可能性を広げる新たな製品・技術の研究開発や普及に努める。
9. 国産木材の需要拡大の取組を推進するため、加工流通施設の能力強化や効率的なサプライチェーンの構築など、安定供給体制づくりに努める。
10. 国産木材の利用拡大や森林整備に資する意義を踏まえ、花粉発生源対策の推進に努める。

国産木材活用PTの活動②

■国との連携（提言の策定・国への要請活動）

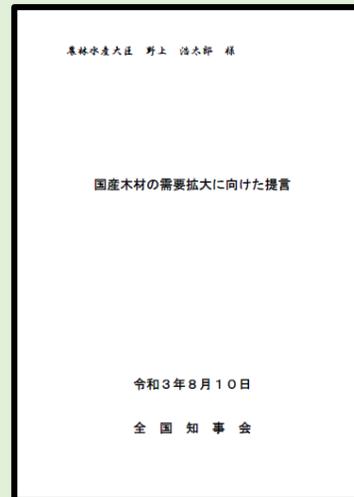
➤ 「5つの重点事項」を中心に関係省庁への要請活動を実施

【国産木材の需要拡大に向けた提言】

【要請活動の様子(R3年)】

<5つの重点事項>

1. 民間非住宅建築物の木造化・木質化の推進
2. 木塀の普及
3. 木材・木材製品の輸出拡大
4. 財源の確保
5. 建築士等の育成

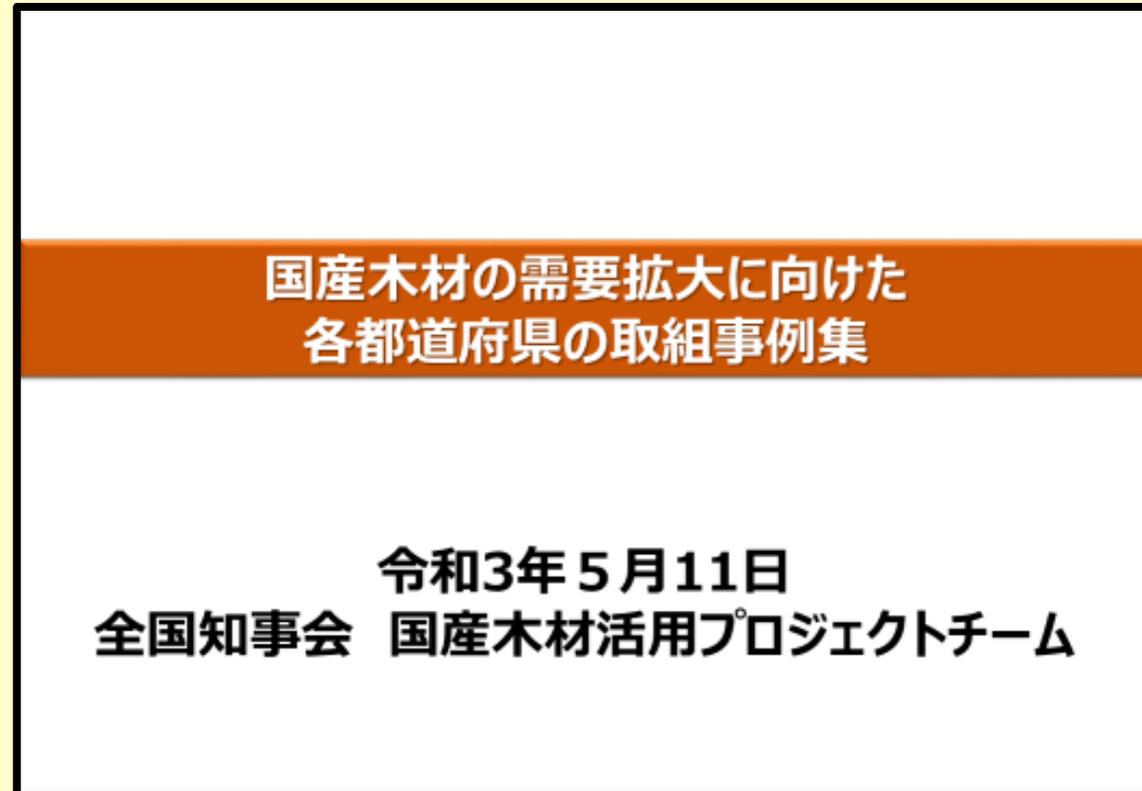


国産木材活用PTの活動③

■ 取組事例集の作成（優良事例の横展開）

- 「国産木材需要拡大宣言」に基づき、取組事例集を作成（いくつかの取組についてはPT会議の場で発表、優良事例の横展開を実施）

【取組事例集】



非住宅施設における県産木材の利用拡大への取組（山形県）

宣言項目: 6, 7, 9

山形県

非住宅施設における県産木材の利用拡大への取組

県産木材を活用した公共・民間施設の木造化を促進するため、総合的な取組みを実施。

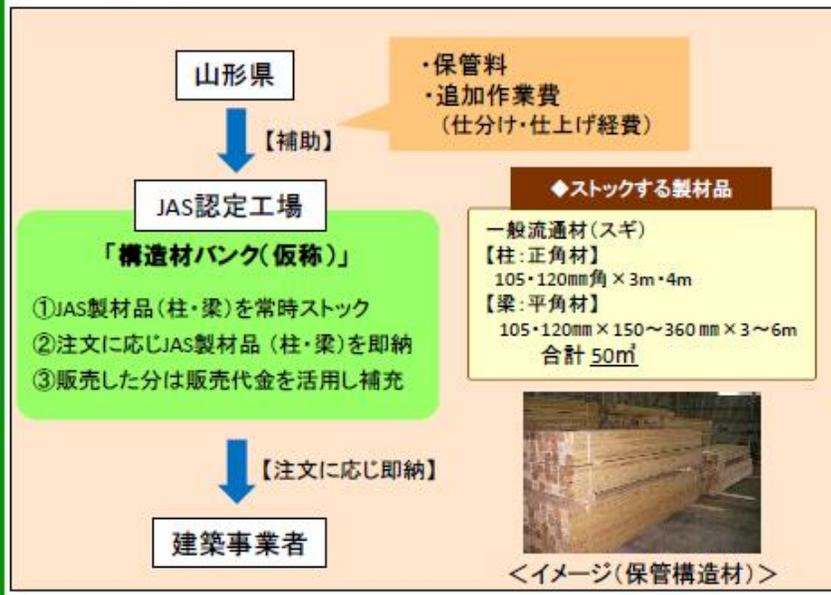
- ① JAS製材品を即納する仕組みへの支援
- ② 県産木材を使用した民間施設への支援
- ③ 中・大規模木造建築物の設計を担う人材の育成



① JAS製材品を即納する仕組みへの支援【宣言項目9】

◇県産構造材バンク支援事業(新規)

公共建築物等の建築における材料調達の円滑化を図るため、柱や梁など県産JAS製材品のストックに係る経費を支援し、県産製材品の安定供給体制を構築



② 県産木材を使用した民間施設への支援【宣言項目6】

◇県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業(拡充)

○事業内容

県産木材を使用した事務所等の民間施設の新築に対して支援

○補助金額

- ・民間施設: 県産木材の使用量に応じ
最大40万円
※ R3年度から補助金額を引き上げ
- ・一般住宅: 定額20万円



＜民間の木造施設＞

③ 中・大規模木造建築物の設計を担う人材の育成【宣言項目7】

◇中・大規模木造建築促進事業(新規)

中・大規模木造建築物等の設計に対応できる設計者を育成するため、県建築士会と連携し、技術習得に係る講座開催への支援を実施



＜県園芸農業研究所＞



＜県内保育施設＞

びわ湖材の利用促進～まちに森林（もり）をつくる～（滋賀県）

宣言項目：1・3・6・8

滋賀県

びわ湖材の利用促進 ～ まちに森林（もり）をつくる ～

- 滋賀県は、「琵琶湖森林づくり基本計画」に基づき森林資源の循環利用を図っており、「びわ湖森林づくり県民税」を活用して県産材（びわ湖材）利用に関する施策を実施。
- 県、市町の公共施設、民間の住宅・非住宅施設において、難燃材・CLT・2×4スタッド・木塀等にびわ湖材を積極的に活用する取り組みを支援し、木のぬくもりや良さを体感する機会を県民に提供する「未来につなぐ木の良さ体感事業」を実施。

未来につなぐ木の良さ体感事業の事例紹介

びわ湖材利用促進事業

建築物等へのびわ湖材の利用やびわ湖材製品の導入を行う、市町、法人等への補助



県施設での利用

学習船「うみのこ」の甲板、内装材、テーブル等に「びわ湖材」を利用



森の資源研究開発事業

「びわ湖材」活用のための製品開発・研究に補助



木の香る淡海の家推進事業

住宅の新築、既存住宅の木質化改修、木塀設置に「びわ湖材」を利用する工務店等へ補助。



県産材製品の海外への販路拡大・CLTの普及促進（岡山県）

宣言項目: 6, 8, 10

岡山県

県産材製品の海外への販路開拓・CLTの普及促進

- 岡山県では、県内の木材団体等と連携し、韓国等で開催される展示・商談会への出展、WEBを活用したセミナーの開催や映像配信によるPRなど、県産材製品の海外への販路開拓の取組を推進しています。
- CLTの一層の利用促進を図るため、普及促進会議を設置するとともに、CLT利用建築物の設計・施設導入の支援、CLT造と他工法（RC造、S造）との建築コスト比較、木造建築普及セミナーを実施しています。
- 県産材の利用促進や花粉発生源対策に関するPRパンフレットを作成・配布し、経済団体と連携して木材利用を推進しています。



【県産材製品の海外への販路開拓】

(一社) 岡山県木材組合連合会 (岡山県産材販路推進協議会)

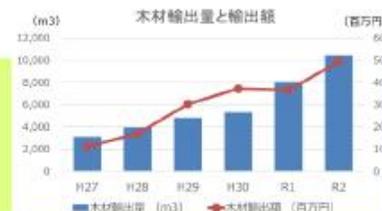


輸出用に梱包した製材品
(内装材、家具材として使用)



韓国等での展示・商談会への出展

輸出相手国のニーズ
に応じた製品の製造 → 中国、韓国、台湾



WEBを活用した県産材製品の情報発信



台湾向け動画 (県木運HP)



韓国向け動画 (岡山県HP)

【CLTの普及促進】

岡山県CLT普及促進会議



工場で生産されたCLT

■ 利用促進



CLT利用建築物への支援

■ 普及促進



木造建築普及セミナー



CLT建築コスト調査



CLT建築コスト調査



県産材の利用促進等に関するPRパンフレットを作成・配布

付加価値

CLT工場

【参考】東京都の活動①

- 多摩産材をはじめとする国産木材活用を推進
- 森づくり推進プランを改定
- 「ワイドコラボ協定」締結企業へ協力依頼を実施

【多摩産材活用の例(Park Community KIBACO)】

【森づくり推進プラン】



森づくり推進プラン

持続可能な森林循環の確立と林業の経営力強化



東京都
令和3(2021)年6月

(R3.6公表)

【参考】東京都の活動②

■ 都有施設の木造化・木質化を推進

- 建築物の新築・改築工事等の機会を捉え、積極的に国産木材を活用

■ 木塀の設置

- 学校や都営住宅を中心に木塀を設置 (R3年度末で45箇所完了予定)

【都有施設の木質化(東京都公文書館)】



【木塀(墨田五丁目運動広場)】



【木塀(都立七生特別支援学校)】



今後の目標

■ 国産木材の「需要創出」 + 「供給体制の整備」

- 国や関係団体、民間事業者等と連携し、国産木材活用と森林資源循環に向けた取組を加速

「防災・減災」、「SDGs」、「地球温暖化防止」等、様々な面で全国に好循環

国産木材で共存共栄！



※「東京と全国各地との共存共栄」ポータルサイトより抜粋



※林野庁資料を基に、一部東京都にて加工